

# 新型コロナウイルス感染症対策本部の宣言

市として引き続き感染症拡大防止と適切な医療・救急体制の確保を最優先としながら、市民・職員に向けて迅速かつ正確な情報の提供を行い、安定的な生活の確保に向けて全庁体制で取り組むものとする。

## 1 市職員の対処

市が持つ資源を、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、適切な医療・救急の確保や市民の生活や秩序の安定、公共インフラの安定的な供給等へ集中させる一方で、緊急性の低い業務については当面の実施を見合わせるものとする。

市役所及び支所等への来庁を極力控えるよう市民へ呼びかけるとともに営業又は挨拶等を目的とした来庁を見合わせる。

市役所及び支所ロビー等の椅子等を撤去することにより密集や滞留を避ける等の工夫を行う。

窓口業務に関して、相対する間隔を極力広くするとともに複数での対応を原則行わない等の対応を行う。

## 2 市民の対処

全市民に対して、感染拡大防止のため人と人との接触を出来る限り減らすことが重要であり、現状の8割程度の接触機会を減ずる等の対応を目指すよう要請する。

- ・生活の維持に必要な場合を除いて在宅を心掛ける。
- ・不要不急な旅行など、特に大都市圏への往来は控える。
- ・通勤などによりやむを得ず大都市圏を往来する場合には、人混みに立ち寄り等感染防止のための行動をとる。
- ・不要不急な会合や家族以外の大人数となる会食等を催さないとともに参加しない。
- ・「三つの密」（密閉、密接、密集）が重なる懸念のある集会やイベント等には参加しない。
- ・食料、衣料品、生活必需品について必要以上の買いだめ及び買い占めを行わずに冷静な行動をとる。

令和2年4月10日

岡崎市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 岡崎市長 内田康宏